

停電緊急時機器停止手順

フラッシュGCノーズ Heracles II, Heracles NEO



■通常の停止手順

- ① AlphaSoft上より、「分析」⇒「直接制御」を選択
- ② 「システム状態」のウィンドウが現れるので、メソッド選択バーより「STOP」を選択
- ③ 「適用」ボタンで設定を適用する。
- ④ 全ての温度が60℃程度まで下がったらAlphaSoftを閉じる。
- ⑤ Heracles本体及びサンプラーの電源を切る。
(ガス供給に発生器を使用している場合)
⇒ キャリアガス発生装置(H₂ Generator)の電源及びZERO Airユニットの電源を切る。
(ガス供給にガスポンペを使用している場合)
⇒ ガスポンペのバルブを閉める(レギュレーター、元栓)。

■緊急時停止手順

※下記の手順はあくまで地震や火災等緊急時の手順です。装置が高温の状態から電源を切ると、カラムにダメージが及ぶ恐れがありますので、通常時は上記“通常の停止手順”を遵守下さい。

- ① AlphaSoftを閉じる(PCの強制シャットダウンでも可)
- ② 本体及びサンプラー装置の電源を切る。※高温注意！
- ③ 両装置の電源プラグを抜く。
(ガス発生器を使用している場合)
⇒ 発生装置の電源を全て切り、同様に電源を抜く。
(ポンペを使用している場合)
⇒ ポンペのバルブを全て閉める。(ポンペ供給元に緊急時の対応を確認しておき、供給元の指示に従って対応する)

緊急停止後の再起動について

- ① 地震等の災害後に再起動をする場合、必ず装置外観を確認し破損が無いか調べる。
- ② ガスの配管設備等にも緩みや外れが無いか確認する。(特に水素ガス)
- ③ ポンペ使用の場合には、ポンペ及びラインにも破損やガスの漏れが無いか確認する。
- ④ 電源を繋ぐ前には、コンセント・プラグの破損や電源電圧も確認する。
- ⑤ サンプラー装置は位置がズレている可能性がある為、位置確認又は調整を実施する。

再起動の方法

- ① 各装置の電源を接続／各装置をONにする。
- ② 全ての装置で起動エラーが出ず正常起動が確認できたらPC&AlphaSoftを起動する。
- ③ 「分析」⇒「直接制御」で「GAS SAVER」を選択し適用する。
- ④ 設定値になった事を画面上で確認できたら、「GAS SAVER」を「START」に変更。
- ⑤ 適用して設定値になる事を確認できたら、オートテストを実施、PASSすれば使用可。

※装置に異常／破損が見られる場合には使用前に弊社までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先: アルファ・モス・ジャパン株式会社

〒108-0073 東京都港区三田 1-3-33 三田ネクサスビル 8階
Tel: 03-6275-1500 E-Mail: service@alpha-mos.co.jp